

# 2021年度 関西空港ボランティア活動 (AKV)

---

阪口葉子

# AKV活動概要

- JR関西空港駅にて、外国語観光客のサポートをするボランティア
- 英語や中国語、韓国語で案内することが多い
- 新型コロナウイルスの影響で活動が中止に
- オンラインでの活動がメインとなった





## 2021年度 関西空港ボランティア活動(AKV)

コロナ禍で活動ができない中、何ができるかを考え、今後旅行者が戻ってきた時に、より良いおもてなしができるように、JRの皆様とオンラインでの意見交換を重ねました。



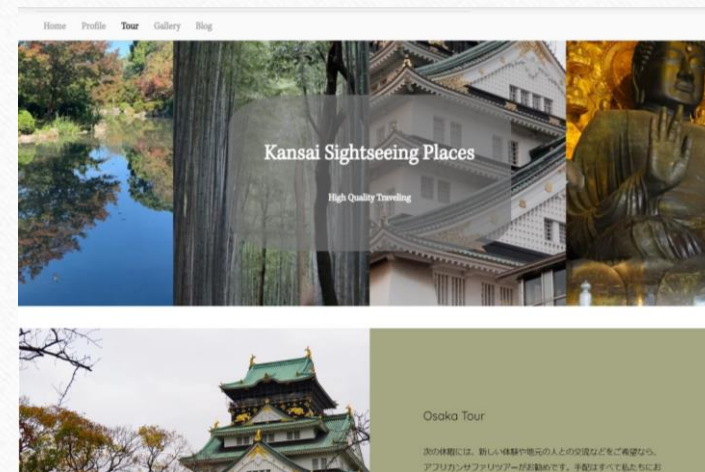
# 【2021年度の活動】 観光マップ作り

7月4日天王寺周辺 (9名)

7月11日関西空港周辺 (6名)

10月30日京都 (7名)

紙媒体とWeb媒体の観光マップを作成





# 【2021年度の活動】 関西空港見学

---

7月11日(14名)





## 【2021年度の活動】 JR関西空港駅・利用者のためのビデオ 作成

- 12月11日駅員の皆様と一緒に徹夜で撮影(10名)
- 学生達がモデルや撮影者となり、券売機前の並び方・エスカレーター利用時の注意点等、利用者に役立



# AKVリーダーズのコメント

---

- 大口諒介(3年生)

コロナ禍収束後の活動を考えながら今年度の活動をしてきました。マップの作成やJRの注意喚起動画の作成などを通して、関西空港駅での活動がより良いものになるように活動することができたと思います。来年度は活動再開できるように計画を進めていきたいです。

- 嶋津里哉(3年生)

この1年間は、観光マップやJRさんとの共同撮影など、計画を実行に移せた年でした。また、今までAKVを支えて下さった先輩方や後輩が卒業するということもあり、学内での交流も積極的に行いました。来年度は、今年よりもさらに進化したAKV活動を行えるように、精進したいと思います。

- 梅本若葉(3年生)

コロナ禍で活動できにくいですが、その中でも自分たちでできることを考えて活動しました。そのため、ミーティング等を通して、活動内容をよく考えて行動できたと思います。来年度、他の学生も気軽に参加ができるように活動を再開したいです。



# 教職員のコメント

---

- 阪口葉子(教諭)

撮影現場でも、JRの皆様と一体となり動き、効果的な場面作りと一緒に考え、また相談し、1つのチームとなって動いていました。このことは、学生達の成長に繋がりました。

- 高山佳穂(職員)

昨年度に引き続き、関西空港駅での現地活動が無い中でも、学生主体で動くことが多く、充実した一年になったと思います。特にリーダー学生の動きは、他のメンバーを上手くまとめることや、イベント・プロジェクトを成功させることを常に意識出来ていて素晴らしいかったです。

- 土屋智子(職員)

AKV本来の活動ができない中、できることを模索しながら考え企画をたて行動していきました。みなさんの知恵と経験を生かして活動してきたことは、従来の活動では得られなかった多くのことを学びまた、喜びも倍増し、大きく成長した一年になったと思います。これからもいろいろなことに挑戦して、さらなる活動を期待しています